

2024年5月21日

関係各位

千代田化工建設株式会社
IR・広報・サステナビリティ推進セクション

株式会社木幡計器製作所との業務提携

千代田化工建設株式会社(本社:横浜市、社長:太田光治、以下「当社」)は、圧力計専門メーカーである株式会社木幡計器製作所(本社:大阪市、代表取締役:木幡巖、以下「木幡計器」)の Salta®(*1)というIoTセンサを当社の plantOS®(**2)のパートナー製品として連携活用する業務提携を締結することとなりました。

当社の plantOS®に木幡計器の Salta®を組み込むことで、従来IoT化が難しかったアナログゲージの遠隔モニタリングを可能とし、当社の提供するデジタルツインと連携して、よりタイムリーにプラントの状態を可視化できます。当社の plantOS®として導入いただくことで、他の様々な plantOS®パートナーのソリューションとの連携も可能とします。

例えば、O&M Mother®によって、様々なデータと連携し、より高度に分析することで、AIを駆使して保全のスマート化を実現します。一例として、薬液タンク消費量の確認といった、これまで人が現場へ行って記録していた監視業務の遠隔での実施や監視データの利活用による運転の最適化、発注システムや資材管理システムとの連携による在庫の管理も可能となります。

また、Salta®は監視カメラを利用した他のソリューションに比べ初期導入、運用コストを大幅に抑えることが可能です。当社はこれらのサービスを通じて持続可能なプラント操業の実現を支援してまいります。

(*1) 後付けIoTセンサユニット。既設のアナログ計器に装着することで見える化と、遠隔監視と巡回点検の効率化を実現する。

(**2) 国内外顧客のO&M業務の変革をサイバーとフィジカル両面からご支援するソリューション。当社がこれまで提供してきた、O&M Mother®やEFEXIS®といったソリューションサービスを含む。

各社コメント

株式会社木幡計器製作所 代表取締役 木幡 巖氏

ライフラインそのものである産業インフラ/社会インフラの老朽化等、国内外の喫緊の課題に対して、IoTセンサユニットである、Salta®を通じて、プラントで多用され、巡回目視点検対象であった従来のアナログ計器を安価にDX化することで、千代田化工建設様の持つ高度な技術やナレッジに付加価値をご提供出来ることを光栄に思います。エンジニアリング事業の更なる高度化、そしてより豊かでサステナブルな未来の実現に貢献していきたいと思っております。

千代田化工建設株式会社 O&M-Xソリューション事業部 米山 徹

創業から一貫してアナログゲージを製作、プラント業界に貢献されてきた木幡計器製作所様がこれまでの

実績、顧客の声を聞いて開発された IoT センサを plantOS®のパートナーとしてお迎えでき、大変光栄です。我々の協業により、これまで費用対効果が見合わなかったようなフィジカルプラントの状態監視が加速的に可視化され、データからの洞察を経て、お客様のビジネスセーフティーに貢献できることを確信しております。

後付け IoT センサユニット「Salta®」



(株)木幡計器製作所の概要

会社名	株式会社 木幡計器製作所
創業日	明治42年1月10日(設立:昭和26年2月12日)
事業内容	圧力計、差圧計、液面計、温度計、圧力・差圧・液面・温度各スイッチ、電気接点付圧力計、電子式圧力発信器、圧力試験器(基準重錘型圧力計基準液柱型圧力計)、計装用機器、油空圧機器他 IoT/DX 関連機器、呼吸機能測定器等の医療機器の製造・販売
所在地	大阪市大正区南恩加島5丁目8番6号
代表者	代表取締役 木幡巖
Web URL	https:// kobata.co.jp

以上

この件に関するお問い合わせ先 :IR・広報・サステナビリティ推進セクション 池尻

Email: irpr@chiyodacorp.com

URL: <https://www.chiyodacorp.com/jp/contact/index.php>